

箱田支部「ふれあい会」だより

笠間市 社会福祉協議会 箱田支部会長 大月 弘之 電話 72-6168

日頃より社会福祉協議会箱田支部の運営につきまして、皆様方には格別のご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、5月22日開催いたしました社会福祉協議会箱田支部総会において、令和3年度事業報告・同決算報告、令和4年度事業計画・同予算などを承認・可決されましたので、ご報告いたします。本年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら事業を実施してまいりたいと考えております。

また、地域コミュニケーションのツールとなる「ふれあいサロン」について広報第17号から引続き掲載いたしました。

社協箱田支部として、地域住民が安心して過ごせる住み良い地域づくりができるよう、事業運営に努めたいと思っております。今後とも、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

令和3年度 笠間市社会福祉協議会
箱田支部「ふれあい会」決算書

《収入の部》			単位:円
項 目	本年度決算額	摘 要	
会員会費還元金	299,750	笠間市社会福祉協議会より	
区補助金	0		
繰越金	265,770	前年度繰越金	
雑収入	2	銀行利子等	
収入合計	565,522		

《支出の部》

単位:円

項 目	本年度決算額	摘 要
事務費	12,073	
会議費	0	
備品費	0	
消耗品費	6,195	事務用品等
通信運搬費	5,878	切手
手数料	0	
事業費	161,296	
地域交流事業費	20,000	各種講座等講師謝礼
高齢者活動費	0	
体育活動費	81,970	講師謝礼
広報活動費	29,326	広報誌発行(年2回)
福祉活動費	30,000	高齢者ふれあい配食事業
環境美化費	0	
研修費	0	
予備費	0	
支出合計	173,369	

令和4年度 笠間市社会福祉協議会箱田支部役員
任期は令和5年3月31日まで (順不同・敬称略)
「笠間市地域交流センターはこだ運営委員兼務」

役 職	氏 名	選出区分
会 長	大 月 弘 之	笠間市地域交流センターはこだ センター長
副 会 長	三 村 進	笠間市地域交流センターはこだ 副センター長兼会計
監査委員	大 月 英 明	笠間市防犯連絡員箱田分会 会長
運営委員	岡 野 修 一	笠間市民生・児童委員
〃	太 田 勉	笠間市民生・児童委員
〃	大 嶋 悦 子	笠間市民生・児童委員
〃	阿 内 一 義	笠間市民生・児童委員
〃	高 野 尚 夫	笠間市農業委員
〃	山 口 陽 子 (新)	箱田地区子ども会育成会 会長
〃	飯 村 洋 子	箱田ふれあい女性会 会長
〃	大 嶋 悦 子	ひめはるボランティア会長
〃	大 月 英 明	市防犯連絡員 箱田分会長
〃	竹 江 岩 一	51区長
〃	石 塚 健 一 (新)	54区長
〃	小河原 英 夫 (新)	55区長
〃	太 田 周 夫 (新)	56区長
〃	茅 川 登	57区長
〃	太 田 勉	58区長
〃	大 月 幸 雄	60区長
〃	久 野 八州男	61区長
〃	大 月 誠 一 (新)	62区長
〃	河原井 純 一	63区長
〃	足 立 修	64区長
〃	猪 野 清 治	65区長
〃	國 見 茂 久	66区長

収入合計565,522円－支出合計173,369円
差引残高 392,153円
※392,153円は令和4年度へ繰越します。

※地域交流センターはこだの使用及びカギの借用につきましては 副センター長の 三村 進さん
電話 72-1305 へお願いいたします。

令和3年度 事業報告

実施月	内 容	参加者	対象者	☆箱田公民館・地域交流センターはこだ年間利用状況 (令和3年度)	
5月・7月	運営委員会 会議(2回)	延38名	運営委員	青少年団体	161名
4月～3月	スクエアステップ教室(年29日)箱田公民館等	延417名	一般 会員	女性団体	400名
4月～3月	スクエアステップ教室(年30日)大郷戸集落センター	延417名	一般 会員	成人団体	757名
4月～3月	ストレッチ運動教室(年18回)	延150名	成人女性 会員	高齢者団体	476名
4月～3月	フラワーアレンジメント講座(年7回)	延88名	成人女性 会員	その他	31名
4月～3月	ヨガ教室(年11回)	延67名	成人女性	合 計	1,821名
6月～3月	シルバーリハビリ体操(年10回)	延153名	一般 会員	○利用回数	178回
4月～3月	小物づくり編み物教室(年4回)	延35名	成人女性	○開館日数	111日
4月・9月	ふれあい会広報紙発行(2回)	650戸	各区長依頼配布	○利用団体数	23
12月	高齢者ふれあい配食サービス事業	44名	ひとり暮らし高齢者		

令和3年度 地域交流センターはこだ 自主サークル等 活動・紹介(一部)

「サロンわらくの会」発足 (代表 飯村洋子)

笠間市地域交流センターはこだを活動拠点とする「サロンわらくの会」が1月27日に発足されました。会員29名のところ当日19名の方が参加しました。「サロンわらくの会」は、「楽しいからまた行ってみよう」「友達を誘って行ってみよう」と言っていた居心地の良い、誰もが気軽に参加できる居場所づくりを目的としています。… 毎月第4木曜日に開催しています。



社協箱田支部として、このことが契機となり支部内に、ひとつでも多く、このような「サロン」ができることを願っています。

社協箱田支部「ふれあい会」主催事業

○令和3年度 ふれあい配食サービス

社協箱田支部「ふれあい会」では、例年、旧箱田小学校学区内の75歳以上のひとり暮らしの方々へお弁当の配食を実施しております。今年度は、12月25日に箱田地区ひめはるボランティア7名の皆さんが朝早くから地域交流センターはこだに集合し、調理に取りかかり、手際よく美味しいおかずが次々と出来上がっていきます。

最後に容器に盛り付けし、心のこもった美味しいお弁当が出来上がりました。… クリスマスなのでちょっと豪華に。



地域ごとに、民生委員さんが安否確認も兼ね、34名の方の自宅にお配りしました。皆さんお喜びでした。

「ふれあいサロン」をつくってみませんか。その2 (広報第17号からのつづき)

1.「ふれあいサロン」の効果とは？

① 仲間づくり、生きがいがづくり

たくさんの仲間と出会い交流し、相談したり、悩みを共有したりすることで、仲間との支え合いの輪が広がります。また、近所に知り合いができることで、日頃の生活のなかでも交流が生じます。

② 孤立、閉じこもり防止

近くに集う場があれば気軽に出かけることができます。そして様々な人と交流することで孤立感が軽減され楽しみができます。

③ 地域の福祉力を高めます

呼びかけやサロンでの会話から日頃の心配ごとや地域の福祉課題を発見し、解決のために関係者、機関と協力するなど、地域の福祉向上につながります。

④ 災害時にも生かれます

地域で顔見知りが増えると災害時の声かけなど、地域の防災力向上に役立ちます。

2.「ふれあいサロン」を始めるには？

ステップ① 手伝ってくれる仲間を集めよう

サロンは自発的な活動です。地域で一緒に活動してくれる仲間を集めましょう。

ステップ② 日時と場所を決めよう

地域交流センター、地区の集会所、個人の自宅など、どこでもかまいません。月に1回程度、参加者が気軽に集まれることが大事です。

ステップ③ サロンで何をするか考えよう

茶話会、ゲーム、運動、手芸、料理などお互いに楽しんで交流できれば何でもかまいません。難しく考えず、気軽に取り組みましょう。

ステップ④ 参加を呼びかけよう

チラシの配布や近所での声かけなど様々な方法で募集しましょう。参加者は仲間づくりをする上で、お互いの顔が見える人数が理想です。

ステップ⑤ 準備ができれば始めよう

「楽しく」「気軽に」「無理なく」「自由に」参加者一人ひとりが主役です。



※社協箱田支部内で「サロンの設置・運営など」について、ご質問がございましたらお気軽に箱田支部会長大月までご連絡ください。